

お年寄りの一人ボッチをなくそう！
最低保障年金制度の実現

あらくさ

年金者組合ニュース
愛川年金者の会
発行責任者 勝又 莊蔵
愛川町中津75-2 Tel.286-1035

小布施・妙高高原・善光寺・上田城の旅

10月2・3日と、二年ぶりに計画された一泊旅行に参加しました。
一日目、ポツポツと振り出した小雨の中、一路小布施に向かい北斎亭での栗ご飯を美味しくいただきました。今夜のお宿は妙高温泉の「ホテル太閤」。
早めにホテルに到着すると早速露天風呂に。お部屋の仲間と散策に出かけました。陽の高いうちから美しい山々を見、仲間と話をしながらゆっくり湯にひたるなんて贅沢な時間でしょう。
夜の宴会では、日頃のサークルの腕前をご披露していただきました。チャイナドレスに身を包んだ萩田さんにビックリ。初めて聞いた小野澤さんの「いい日旅立ち」圧巻は村中夫妻のジルのステップ。今までの旅行にない宴会となりました。最後は全員が輪になって、掘って掘ってまた掘って...



真田幸村の父真田昌幸の築城した信州上田城の東櫓をバックに記念撮影

ズンドコ節の曲に合わせて踊り出したのでした。翌朝は5時に部屋仲間と風呂に行き、ホテル周辺を散歩し、7時に朝食。出発の前に合うように早めにロビーに降りてゆくと人がなく、皆さん既にバスの中でした。
この日は徐々に天気も回復し上田城に着いた頃には日差しが熱いほどの秋晴れとなりました。

善光寺と上田城ではガイドの説明があり、ゆつくりと境内・城内をめぐる楽しみました。
38人参加の今回の旅行も無事帰路に着きました。旅行の企画をさせて頂いた萩原さんに感謝感謝。
「外に出かけましょう」
「元気に過ごしましょう」
「人と話をしましょう」
萩原さんのこのご指摘に納得、納得。 会田美知子

パルト三国・ポーランドを旅して(2)

リトアニアのカウナスの小高い丘にあるその館は閑静な高級住宅地にあった。大型バスがやっと入れる道路に面している。第二次世界大戦中に日本の領事館があった場所である。この領事館が有名になったのは以下記事があったからです。外交官であった杉原千畝(すぎはらちうね)は、ナチス・ドイツがポーランドに侵攻から逃れてきたユダヤ人を日本経由で渡航できるビザを独自の判断で発行。6千人のユダヤ人の命を救った。当時この活動に杉原氏をはじめ他国の数人が活動していたと伝えられている。この領事館は現在杉原記念館として公開されており、入管するとその歴史を20



萩原 剛

新入会員

加茂やえ子 さん	中津
木村 征治 さん	中津
北川みよき さん	中津

9月末組織現勢

男性	90人
女性	258人
合計	348人
高齢者比率	3・24%
高齢者人口	10729人

分程度の映像で紹介される。私が訪問した時は建物の修復作業がされていて、工事に日本の技術者がボランティアで活動していることを後日新聞で知りました。
写真は当時杉原氏がビザ発行した机に座り愛川町民に？ビザを発行する筆者
勝又

年金引下げ違憲訴訟 第二回裁判開かれる
9月27日 東京地方裁判所で「かながわ年金引き下げ違憲訴訟」の第二回口頭弁論が開かれました。
この日、裁判所には280人が参加しました。
弁論での国の主張は、年金加入者が積み立てた保険料を原資とする「積み立て方式」でなく、年金給付に必要な費用をその都度被保険者からの保険料で賄っていく「賦課方式」であると主張しました。
私たち原告側は、国の公的年金制度は、積み立て方式の制度として創設されたものであり、特に厚生年金については、「完全積み立て方式」としてスタートしたものである。その結果「賦課方式」では存在しないはずの積立金が厚生年金では時価総額153兆円も存在することで明確であると主張しました。

山紫水明

「どうぞ！」妻と電車で横浜に向かう日のことだった。電車に乗り込んだ、その時目の前に座っていた若い女性に声をかけられた。「有難う」私は突然に席を譲られて戸惑いながらも嬉しかった。久しぶりに乗った電車だが席を譲られた事はなかった。もはや82才になる私が、それなりに老人にみられることは事実だ。
日頃、「若い」とか「そんなに見えないうい」などと人に言われているものだから、自身も同年齢の人よりも若く見える事を自他共に認めていたところがあって嬉しくもあり、恥ずかしくもあり複雑な想いをしたものだ。
それにしても体力の減退が加齢とともに進む事は仕方がないことだが、少しでもあまり無理をせず、さりとて横着もせず、日々鍛えること。そして心を癒すことだ、と以前教えてくれたわが師の言葉を今更のように思うことになった。
障害を背負い乍もあまり大きな病気も発症せず今在ることは常に私に出会ってくれた人々に支えられて来たからだろう。 善人

歩こう会9月例会

柿田川・修善寺方面へ

9月20日63名の参加者の方々と2台のバスに分乗し、秋の伊豆路へと向かいました。

柿田川ではボランチイアの方が、工場排水で汚れた川を清掃し、現在の富士山の伏流水が湧水しているきれいな川にしたそうです。今回は、見られませんでした。...



歩こう会の例会伊豆路、修善寺での記念撮影 9/20

芸欄

『俳句』 殻脱いで出来れば泣けよ蟬のよに ハイタッチ髭が微笑む夏帽子...

9月17日(日)〜24日(日)

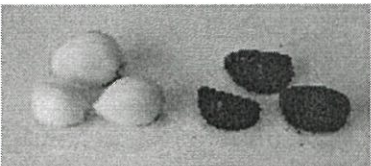
第18回ラビンプラザまつり

第18回のラビンプラザまつりが9月17日〜24日まで半原公民館で行われました。

今回は昨年に引き続き愛川年金者の会の勝又会長が実行委員長を務めました。...

黒にんにくは食べて美味しく栄養たっぷり

黒にんにくが会の中で少し話題になり始めて「作り方を教えて」という事になった。...

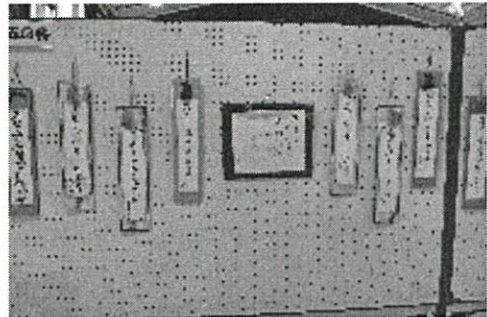


この真っ白なんにくが、一定期間加熱保持されるだけで黒くなって(写真参照)...

作品展は19日〜24日まで行われ、俳句・川柳のサークルが多くの作品を展示しました。



吟詠愛光会、詩吟中津川を吟ずる



いなご(五七五)の会の作品展示

Table with 2 columns: Date (日誌) and Event/Activity details. Includes dates from 11th to 29th of the month and various club activities.

第13回 輝け高齢期 かながわのつどい 日時 11月14日(火) 会場 よこすか芸術劇場

第31回 日本高齢者大会 in 沖縄 10/28: 宜野湾コンベンションホール 10/29: 沖縄国際大学 10/30: 沖縄観光 平和祈念館、魂魄の塔

2017 年金フェスタ 日時 10月20日(金) 場所 日比谷野音 文化行事・中央集会・銀座パレード